

日本標準商品分類番号	873133
承認番号等	22000AMX00156
薬価収載	2008年6月
販売開始	2008年7月

貯 法: 気密容器 吸湿注意
室温保存

パントテン酸カルシウム散10%「三恵」

使用期限: 容器に表示

Calcium Pantothenate Powder 10%

【組成・性状】

有効成分	1g中,日局パントテン酸カルシウム100mg含有
添加物	乳糖,パレイシヨデンブ
性状	白色の散剤で,においはなく,味はわずかに苦い

【効能・効果】

- (1) パントテン酸欠乏症の予防および治療,パントテン酸の需要が増大し,食事からの摂取が不十分な際の補給(消耗性疾患,甲状腺機能亢進症,妊産婦,授乳婦など)
 - (2) 下記疾患のうち,パントテン酸の欠乏または代謝障害が関与すると推定される場合
 ストレプトマイシン及びカナマイシンによる副作用の予防および治療,接触皮膚炎,急・慢性湿疹,弛緩性便秘
- (2)の適応(効能・効果)に対して,効果が無いのに月余にわたって漫然と使用すべきでない。

【用法・用量】

通常,成人にはパントテン酸カルシウムとして1日10~200mgを1~3回に分経口投与する。

なお,年齢,症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

その他の副作用

消化器 過量投与により腹痛,下痢等(0.1%未満)があらわれることがある。

【薬物動態】¹⁾²⁾

経口投与されたパントテン酸(PaA)は,主として小腸粘膜から受動拡散の機構により,そのままの形で吸収される。一方,結合型パントテン酸(CoA)はそのままの形ではほとんど吸収されず,胃腸管内でPaA又はパントテインPaSHに分解された後,吸収される。パントテン酸は哺乳動物では腸内細菌群によって合成されるが,動物体内では合成されない。また生体内では,PaAは大部分が結合型と

して肝,腎に多く存在している。PaAは生体内でCoAとなり,TCAサイクル,脂肪酸代謝,アミノ酸代謝などの酸素反応に補酵素として関与している。ヒトに1日数mgずつ経口投与すると,1日の尿中に平均その30~60%が排泄され,その量は投与量が増すほど多くなる。

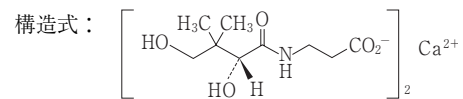
【薬効薬理】¹⁾²⁾

パントテン酸がCoAの構成成分であるから,補酵素作用が主体となっている。CoAは炭水化物,脂肪の代謝においてアセチルCoAとなり,活性アセチル基の転移を起こす重要な物質で,生体内でもパントテン酸が生合成され,更にCoAも生成される。動物実験においては,パントテン酸欠乏症として,生長停止,死亡率増大,皮膚・毛髪障害,神経系障害,消化管障害及び副腎障害を起こすといわれている。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名: パントテン酸カルシウム
(Calcium Pantothenate)

化学名: Monocalcium bis [3-[(2R)-2,4-dihydroxy-3,3-dimethylbutanoylamino]propanoate]



分子式: C₁₈H₃₂CaN₂O₁₀

分子量: 476.53

性状: 白色の粉末で,においはなく,味は苦い。水に溶けやすく,エタノール(95)に極めて溶けにくく,ジエチルエーテルにほとんど溶けない。本品1.0gを水20mLに溶かした液のpHは7.0~9.0である。本品は吸湿性である。

【包装】

500g

【主要文献】

- 1) 第XIII改正 日本薬局方解説書 広川書店
- 2) 日本薬局方 医薬品情報 JPDI 1996 薬業時報社

【文献請求先】

株式会社 三恵薬品 品質管理室
〒441-8033 愛知県豊橋市入船町21番地
TEL<0532>45-6136

製造販売元

株式会社 三恵薬品

〒441-8033 愛知県豊橋市入船町21番地